

安全で魅力的な業界を目指す

佐賀県空調衛生工業会会長 土井 敏行



新年あけましておめでとうございませう。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

戦後、高度経済成長を成し遂げた激動の昭和を経て、「平らかに成る」平成時代から今年、新時代へ変わります。バブル崩壊後、長きにわたってデフレ不況にあり、阪神大震災や東日本大震災をはじめとする災害に見舞われました。IT革命で生活はどんどん便利になりましたが、どこか閉塞感もあつたように思います。時代の節目になる

2019年は、経済・政治・暮らしがどう変化していくのか想像し難いですが、希望にあふれる時代であることを願っております。

佐賀県では、明治維新博覧会のイベントが各地で行われております。幕末維新期に佐賀の先人たちは、日本初となる反射炉を作りました。その鉄製大砲を作ることができたのは佐賀藩だけだったと言われています。佐賀の七賢人をよく知らない県民が多いと耳にしますが、何よりも未来を生きる子どもたちに伝えていくことが大事だと思います。

県内の景況感は回復しているとの判断がなされていますが、少子高齢化はどんどん進んでいる状況で、若年労働者の入職について先行き不透明であり、建設業界のみならず産業界全体の大きな課題となっております。

こつた状況の中、政府による「働き方改革」が策定されました。建設業においては時間外労働や週休二日制の推進、生産性向上や適正な工期設定等が行われることを目的としています。

それを受け、各建設業団体においても取組みが始められ、私も空調衛生設備業界では「働き方改革の推進に関する行動計画」が作成されました。空調衛生工事の将来を見据えて、空調衛生工事業が真にやりがいがあり、健全に運営され、働く人を大事にする産業、夢や希望に満ちあふれた産業となることを目指しております。

私も団体は中小企業で構成されており、慢性的な人手不足と主に若年層の人材不足に苦慮しております。若者の就職に関するアンケートでは、休暇や時間外労働の有無、賃金についての関心が上位にあり、少数規模で経営している企業にとっては現実的に難しい課題が発生してきている可能性があります。

業界の女性職人の活用やベテラン職人からの継続的な技能継承など、業界を安全で魅力的でやりがいのある産業、環境づくりを目指すとともに、地域貢献活動も積極的に参加し、業界の地位向上に努めてまいります。

最後に、今後関係者各位のご指導をお願い申し上げますとともに、皆様ますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

技術士(Professional Engineer)とは

日本技術士会佐賀県支部長 盛永 保弘



新年あけましておめでとうございませう。本年、公益社団法人日本技術

士会は設立68年目を迎えます。第二次世界大戦後、「荒廃した日本の復興に尽力し、世界平和に貢献するため、社会的責任をもつて活動できる権威ある技術者」が必要となり、米国のコンサルティングエンジニア制度を参考に「技術士制度」が創設されました。

技術士法は、1957年5月

20日に制定されました。技術士等の資格を定め、科学技術が社会や環境に重大な影響を与えることを十分に認識して、倫理綱領の遵守のもと業務の適正を図り、もつて科学技術の向上と国民経済の発展に資することを目的としています。技術士資格は、APEC地域の14エコノミーがAPECエンジニアの登録をする制度に参加しており、IPEA国際エンジニア資格制度についても、その正式なメンバーとして参画しています。技術部門は、機械・船舶・海洋・航空・宇宙、電気・電子、化学・繊維、金属、資源工学、建設、上下水道、衛生工学、農業、森林、水産、経営工学、情報工学、応用理学、生物工学、環境、原子力・放射線、総合技術監理、の21部門です。佐賀県内でも多くの技術士が各技術部門の職種に携わり活躍しております。

佐賀県支部としては、主な事業として、春と秋の年に2回の技術懇話会を催し、地域に根ざした内容を発信してまいります。考えております。平成30年度のテーマは、昨年に引き続き「減災・防災」とし、春の懇話会は、テーマを医療の視点から

画」が作成されました。空調衛生工事の将来を見据えて、空調衛生工事業が真にやりがいがあり、健全に運営され、働く人を大事にする産業、夢や希望に満ちあふれた産業となることを目指しております。

私も団体は中小企業で構成されており、慢性的な人手不足と主に若年層の人材不足に苦慮しております。若者の就職に関するアンケートでは、休暇や時間外労働の有無、賃金についての関心が上位にあり、少数規模で経営している企業にとっては現実的に難しい課題が発生してきている可能性があります。

業界の女性職人の活用やベテラン職人からの継続的な技能継承など、業界を安全で魅力的でやりがいのある産業、環境づくりを目指すとともに、地域貢献活動も積極的に参加し、業界の地位向上に努めてまいります。

最後に、今後関係者各位のご指導をお願い申し上げますとともに、皆様ますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

謹んで新春のお慶びを申し上げます

2019年 元旦